

2020年  
教室だより  
4月号



公文式  
本市場教室・横割教室  
ゆきこくもん 検索  
<http://www.yukiko-kumon.com>

公文式本市場教室 火3時~7時 木2時30分~6時30分  
TEL 61-4936(上平方)  
横割教室 月・水 3時~7時 TEL 61-8891(福島方)  
Eメール:yvonne-yukiko@mbi.nifty.com  
携帯7ドメイン:yvonne-1682-yukiko@docomo.ne.jp  
指導者:新妻ゆき子 携帯090-2260-0671

生徒のみなさん、保護者のみなさま、進学・進級おめでとうございます。

新学年を迎えた教室の生徒のみなさんが、少しずつお兄さん・お姉さんに成長し、瞳を輝かせながら教室に来てくれるのを、教室スタッフ一同、とても楽しみにしております。担任の先生が変わったり、教室が変わったり、クラスメートが変わったり、教科書が分厚くなってカバンが重くなったりと、新しい環境や習慣に慣れるまで、お子さまが疲れたり、不安を感じたりして、順調に学習ができない時もあるかもしれません。そんな時は、いつでもお気軽にご相談ください。お子さまのご家庭や幼稚園・学校での様子をお聞かせいただければ、私たちも教室で、よりお子さま一人ひとりに合わせた対応をさせていただきますと存じます。

これからの1年間も、ご家族のみなさまと一緒にお子さまを見守り、小さな変化・進歩を見逃さず、お子さまの成長をサポートさせていただきたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

### 公文式の創始者・公文 公（くもん とおる）先生の言葉より

#### “くり返し練習が、創造性を育む口”

“考える力”とか“創造性”という、なにか漠然とした無の中から突如、都合のよいひらめきが生まれるもの、といったような幻想を持っている方が多いようです。しかし、創造的なものは、地味な努力のたまものなのです。計算問題のくり返し練習は、決して機械的訓練ではありません。一つひとつ計算問題を解くことをくり返すたびに、子どもたちはかならず新しい発見をしています。

特に、1学年先、2学年先へと自習によるくり返しで進んでいくと、未知の分野にもかかわらず、子どもたちは、これまで身につけた知識や方法を総動員して、まさに創造的に勉強していくようになります。

大人から見ると単純に見えることも、子どもたちにとっては、一つひとつの学習が変化に富んだ学習なのです。

そこは、子どもなりに今まで積み重ねてきた知識をふりしぼって解かねばならない世界なのです。

くり返しで遠回りに見えようと、公文式算数の学習は、計算力を中心に、“考える力”や“創造性”を育てるのにもっとも無駄のない近道と言えるのです。

April 4 2020						
Sun日	Mon月	Tue火	Wed水	Thu木	Fri金	Sat土
			△1	□2	3	4
5	△6	7	△8	□9	10	11
12	△13	14	△15	□16	17	18
19	△20	21	△22	□23	24	25
26	△27	28	29 <small>祝日の日</small>	□30		

□本市場教室学習日  
△横割教室学習日

本市場教室日□

横割教室日△

#### 保護者様へお願い。

お休みのときは電話でもメールでも結構ですので連絡をお願いします。

4月分の会費引き落としは3月30日(月)です。よろしく願いいたします。

(注)休会・退会の場合は、引き落としの関係から15日までにお申し出下さい。

教室からご家庭に連絡される生徒さんの場合は固定電話・指導者携帯電話・メール等はいずれも10円納入願います。

\*学習終了後、学校の宿題をやってもかまいませんが、おしゃべりしたり、だらだらやる子は、即退出してもらいます。ご了承ください。

## \*ゆき子の一言コラム

### 公文式 漢字学習 Q&A

Q：パソコン全盛時代に漢字学習は必要ですか？

A：確かにペンを持って漢字を書く機会はずいぶん減ってきました。漢字は「書く」時代から「打つ」時代になったようです。しかし、漢字学習の大切さは、以前にもまして大きくなっています。それは漢字学習が語彙力と直接結びついているからです。日本語では、難しい言葉はおもに二つの漢字を組み合わせた熟語によって成り立っています。熟語を覚え、使いこなす力が教科を問わず高い学力を獲得する原動力になります。公文式の国語教材では新出漢字（熟語）をまず文の中で読み取り・書き取りを行い、次に文型問題で実際に使ってみます。最後は読解問題の中で意味を考えてその漢字（熟語）を頭の中に定着させるように作られています。

Q：漢字は「訓読み」が大事と言われるのはなぜですか？

A：「訓読み」が漢字の意味を表しているからです。たとえば「就寝時間」という言葉が分からないときでも「ねむりにつく時間」で意味は推測できます。

読解力の高い生徒は「熟語の姿」を見て意味を推測する力を持っています。

A I教材の漢字の最初は表意文字としての「訓読み」の学習から始まっています。

Q：「筆順」って大切ですか？

A：中国で始まった漢字には数千年の歴史があります。

その歴史の中でもっとも速く・楽に・美しく・書けるように自然に定まってきたのが筆順です。

正しい筆順は漢字学習を楽にします。

ほとんどの漢字が部首の組み合わせによってできています。

部首になる漢字はB II教材までにほとんど出てきますので、B II教材までの新出漢字を、筆順番号を言いながら書くクセをつけておけばあとはほとんど見写し書きで書けるでしょう。

### 公文式の学習はこう進む その① 学力診断テスト（算数・数学）とは？

公文式の教室では乳幼児の一部を除いて、まず学力診断テストを行います。

このテストは、今後の学習を効果的に進めるために、入会時点での学力を知るためのものです。

一定時間にどれくらいの問題を正解したか（スピードと正解数）、やり方はどうか（例えば、分数の通分は最小公倍数でしているか）、ミスがあったらその原因は何か、などの視点から学力の実態を分析します。

その上で、どこから学習を始めるのがよいか「出発点」を決定し、3ヵ月後、半年後、さらには1年後に、学習がどこまで進むのか「見通し」を立てるのです。

学力診断テストでしっかり学力を見きわめてから学習を始めるからこそ、その後の学習を無理なく無駄なく進めることができ、短期間のうちに学年相当に追いつき、追い越していけるのです。

## コロナウィルスが蔓延（まんえん）しています。

教室へ来る前に家で体温を測りましょう！

体温が37.5℃以下なら大丈夫です。体温がそれ以上の方は公文をお休みして在宅学習をお願いします。

教室へ入るときは、必ず「マスク」をしてください。ない人は申し出ただけければマスクを差し上げます。

①はきものはきちんとそろえよう！

②あいさつは おおきなこえで はっきりしよう！

③もちものには なまえ をかきましよう！

④でんわをかりたら かならず でんわ代10えんいれてください！